



看護チーム連携とインクルーシブケア促進の研究

看護学科

善生（ぜんしょう）まり子 教授

【研究分野】

老年看護学

【キーワード】

高齢者、専門職連携、看護チーム、インクルーシブケア

【U R L】

https://researchmap.jp/2001_zensho-mariko



研究概要

令和2年度診療報酬改定では「働き方改革の推進」によって、チーム医療の推進だけでなく、**タスク・シェアリング／タスク・シフティング**（業務分担・協働）の評価の充実が掲げられています。

主に、一般病院の急性期病棟（肺炎や心臓病の状態の悪化で入院し、症状が落ち着いたら患者は比較的短期間で退院することが多い）では、「**急性期看護補助体制加算**」（平成22年度診療報酬改定～）が強化され、看護補助者の配置、**看護チーム**（看護職：看護師、保健師、助産師、准看護師）と看護補助者（介護福祉士を含む）との業務分担・協働の推進が期待されています。

このような働き方改革の推進の中で、医療処置や指示受け等の業務に追われて、高齢者ケアが後回しにならないように、心のこもった、**看護チームの連携のあり方と高齢者へのインクルーシブケアが促進されるような方策を考え、常に臨床現場へのフィードバックをモットーとして、研究に取り組んでいます。**

高齢者へのインクルーシブケアとは、高齢者の生き方・暮らし方等が多様であることを前提に、高齢者ご自身の希望に合った配慮を受けて療養生活を送ることを目指す看護ケア理念と実践プロセスです。

講座テーマ紹介

□ 看護チームのための連携講座

専門職連携：看護チームバージョン

講義、グループワーク、リフレクション等

□ 看護補助者のための看護基礎講座

看護事始め

要介護高齢者への日常生活援助の基本的知識と技術

講義、グループワーク、リフレクション等

□ 高齢者へのインクルーシブケア講座

看護チームの対話のコーディネーター等

アピールポイントなど

現在、医療ICT化を支援する事業者、一般病院の看護管理者らと小さなチームを組んで、**看護業務に発生し易いヒューマンエラー**（例えば、血糖測定チェック漏れや服薬管理などの場面で看護職によって人為的におこされる間違い）を**未然に防ぐためのAIロボット応用の共同研究**に取り組んでいます（AI：人工知能）。この共同研究では、**看護チームの業務負担やストレス緩和**につながるような効果をめざしています。

そして、**看護チームがよりよく連携**できれば、**高齢者へのインクルーシブケア**に心から取り組めるような職場の環境づくりへ貢献出来るのではないかと思います。

一緒に取り組みませんか？